

平成20年度生理学研究所研究会

「筋・骨格系と内臓の痛み研究会」

期日：平成21年1月22日(木)～23日(金)

会場：自然科学研究機構 岡崎カンファレンスセンター

提案代表者：水村和枝(名古屋大学環境医学研究所 神経系分野2)

所内世話人：富永真琴(岡崎統合バイオサイエンスセンター・細胞生理)

プログラム

1 月22 日(木)

12:30 ～ 受付

13:00 開会の挨拶

セッションI. 末梢神経と神経因性疼痛 座長：安東 嗣修(富山大学)、山中章弘(統合バイオサイエンス)

I-1. 13:05～13:20 三叉神経因性疼痛モデルによる冷痛覚過敏の解析

浦野浩子、尾崎紀之、篠田雅路、杉浦康夫

名古屋大学大学院 医学系研究科 機能形態学講座 機能組織学分野

I-2. 13:20～13:35 糖尿病性神経因性疼痛を引き起こす因子の同定：低酸素/高血糖ストレスによるTRPV1
活性の増強

柴崎 貢志^{1,2,3}・Violeta Risoiu⁴・Maria-Luiza Flonta⁴・富永 真琴^{1,2,3}

¹岡崎統合バイオサイエンスセンター、²生理学研究所、³総合研究大学院大学、

⁴ University of Bucharest, Romania

I-3. 13:35～13:50 ラット角膜に分布するTRPV1 およびIB4 陽性神経について

中川 弘¹、樋浦 明夫²

¹ 徳島大学病院小児歯科、² 歯学部口腔解剖、徳島大学

I-4. 13:50～14:05 神経根絞扼モデルラットにおける脊髄膠様質細胞の特性変化

寺島 嘉紀¹、田中 聡²、杉山 大介²、川真田 樹人²

¹札幌医科大学整形外科、²信州大学麻酔蘇生科

14:05～14:20 ***** 休憩 *****

セッションII. 脊髄 座長：河野達郎(新潟大学)、田辺光男(名古屋市立大学)

II-1. 14:20～14:35 ガラニンラット脊髄膠様質における興奮性シナプス伝達を濃度に依存して二相に制
御する

熊本栄一、岳海源、藤田亜美、中塚映政

佐賀大学医学部生体構造機能学講座(神経生理学分野)

II-2. 14:35～14:50 成熟ラット脊髄膠様質におけるPAR-1 活性化は興奮性シナプス伝達を促進する
藤田亜美、中塚映政、熊本栄一
佐賀大学医学部生体構造機能学講座(神経生理学分野)

II-3. 14:50～15:05 デクスメトミジン(α 2作動薬)の脊髄後角における作用
河野達郎、石井秀明
新潟大学大学院医歯学総合研究科 麻酔科学分野

II-4. 15:05～15:20 パッチクランプ法を用いた脊髄電気刺激による鎮痛機構の解明
中塚映政、谷口亘、藤田亜美、熊本栄一
佐賀大学医学部生体構造機能学講座(神経生理学分野)

II-5. 15:20～15:35 ラット腹膜切開モデルによる術後痛の検討
杉山大介、田中聡、川真田樹人
信州大学麻酔蘇生学講座

15:35～15:50 ***** 休憩 *****

セッションIII. 筋・骨格系の痛み 座長: 矢吹省司(福島県立医科大学)、中塚映政(佐賀大学)

III-1. 15:50～16:05 骨格筋、および皮膚侵害受容器活動の加齢による変化
田口徹、松田輝、村瀬詩織、太田大樹、水村和枝
名古屋大学環境医学研究所神経系分野II

III-2. 16:05～16:20 筋C 線維受容器のATP による機械反応抑制と酸に対する反応の増強
松田 輝、田口 徹、水村 和枝
名古屋大学環境医学研究所神経系分野II

III-3. 16:20～16:35 ラット持続性筋痛モデルにおける神経成長因子の関与
林 功栄、尾崎紀之、杉浦康夫
名古屋大学大学院 医学系研究科 機能形態学講座 機能組織学分野

III-4. 16:35～16:50 遅発性筋肉痛 (Delayed-onset Muscle Soreness: DOMS) の脳機能画像
—fMRI による検討—
柴田政彦¹、松田陽一²、住谷昌彦³、植松弘進²、大城宜哲⁴、小山哲男⁵、真下節¹
¹大阪大学大学院医学系研究科疼痛医学講座、²大阪大学大学院医学系研究科生体統御医学
麻酔・集中治療医学講座、³東京大学医学部附属病院麻酔科、⁴仁寿会石川病院リハビリテー
ション科、⁵西宮協立脳神経外科病院リハビリテーション科

III-5. 16:50～17:05 繰り返し寒冷ストレスモデルにおける運動時の筋血流増加の変化
那須輝顕、堀田典生、水村和枝
名古屋大学環境医学研究所神経系分野II

17:05～17:20 ***** 休憩 *****

17:20～18:20 **特別講演** 座長: 水村和枝(環境医学研究所)
Translational studies of musculoskeletal pain
Thomas Graven-Nielsen
Aalborg University, Center for Sensory-Motor Interaction

***** 終了 *****

18:30～ 懇親会

1 月23 日(金)

セッションⅣ. 神経因性疼痛と上位中枢 座長: 小山なつ(滋賀医科大学)、佐々木淳(富山大学)

Ⅳ-1. 9:00～9:15 痛みによる不快情動生成における分界条床核内コルチコトロピン放出因子の役割

大野篤志¹、出山諭司^{1,2}、片山貴博¹、山口拓³、吉岡充弘³、南雅文¹

¹ 北海道大院・薬・薬理、² 京都大院・薬・生体機能解析、³ 北海道大院・医・神経薬理

Ⅳ-2. 9:15～9:30 神経因性疼痛モデルマウスにおける海馬CA1領域でのグリシン取り込みの増加とシナプス長期増強現象への影響

兒玉 大介、小野 秀樹、田辺 光男

名古屋市大院・薬・中枢神経機能薬理

Ⅳ-3. 9:30～9:45 GPR103 の内因性作動物質である26RFa 脳室内投与の効果

山本達郎、宮崎里佳

熊本大学大学院医学薬学研究部生体機能制御学

Ⅳ-4. 9:45～10:00 難治性疼痛における一酸化窒素(NO) 標的分子の解析

陸 景珊、片野 泰代、伊藤 誠二

関西医科大学 医化学講座

10:00～10:15 ***** 休憩 *****

セッションⅤ. 神経因性疼痛と脊髄、末梢神経

座長: 柴崎貢志(統合バイオサイエンス)、樋浦明夫(徳島大学)

V-1. 10:15～10:30 抗癌薬オキサリプラチン誘発疼痛のマウスモデルにおける一次求心線維の自発神経活動の増加

安東嗣修¹、プナムガウチャン¹、大森 優¹、加藤 敦²、佐々木 淳¹、倉石 泰¹

富山大学大学院医学薬学研究部 ¹ 応用薬理学、² 付属病院薬剤部

V-2. 10:30～10:45 ラット脊髄坐減モデルの疼痛行動とセロトニン2C 受容体RNA 編集の関与

中江 文、柴田 政彦、萩平 哲、高階 雅紀、真下 節

大阪大学大学院医学系研究科 生体統御医学 麻酔・集中治療医学講座、同 疼痛医学寄附講座

V-3. 10:45～11:00 マウス帯状疱疹痛と帯状疱疹後神経痛の動的触アロディニアにおけるP2X7 受容体の関与

佐々木淳、北見紀明、金山翔治、倉石泰

富山大学、大学院医学薬学研究部(薬学)、応用薬理学

V-4. 11:00～11:15 神経因性疼痛発症に関与するミクログリアP2X4 受容体発現増加のメカニズム解明

豊満 笑加、津田誠、齊藤秀俊、井上和秀

九州大学大学院薬学研究院薬理学分野

11:15～11:30 ***** 休憩 *****

セッションVI. 筋・骨格系疼痛(2)とその他 座長：尾崎紀之(名古屋大学)、片野坂公明(環境医学研究所)

VI-1 11:30～11:45 メダカに対するメントールの効果:冷侵害受容器を介する異常遊泳行動とGABAA レセプターを介する麻酔作用

笠井聖仙

鹿児島大学理学部生命化学科

VI-2 11:45～12:00 腰椎椎間板ヘルニアにおけるセロトニンとTNF- α の相互作用

小林 洋、関口美穂、加藤欽志、菊地臣一、紺野慎一

福島県立医科大学整形外科学講座

VI-3 12:00～12:15 関節炎性疼痛モデルにおけるASIC3 の関与

池内昌彦¹、Sluka KA²

¹ 高知大学医学部整形外科、² アイオワ大学

VI-4 12:15～12:30 骨損傷時の圧痛メカニズムの解析 ―神経成長因子の関与―

安井正佐也¹、尾崎紀之¹、白石洋介¹²、杉浦康夫¹

¹名古屋大学大学院医学系研究科機能形態学講座機能組織学分野

²日本伝統医療科学大学院大学 統合医療研究科